

研究発表一覧

(2008.4.1~2009.3.31)

苅谷 勇雅

【著書】

- (1) 苅谷勇雅, 永田 萌, “年齢を重ねて見えてきた京都と町家の魅力「秦家住宅—京町家の暮らし」”, 18-30, 新建新聞社, (2008.8)
- (2) 苅谷勇雅, “本格化する歴史・文化を活かしたまちづくり—「歴史文化基本構想」と「歴史風致維持向上計画」の策定—”, 町並みみにかわら版, 43, 1-3, 全国町なみ保存連盟, (2008.10)
- (3) 苅谷勇雅, “文化財の総合的な保存・活用とまちづくり巻頭言”, 月刊文化財, 21(1), 4-7, 第一法規, (2009.1)
- (4) 苅谷勇雅, “卯建のあがる伝統的町並みと花みこし”, 月刊文化財, 21(1), 48, 第一法規, (2009.1)
- (5) 苅谷勇雅, “日本における文化財の保存と防災・耐震対策の現状について”, 文化財建造物等の地震対策に関する日中専門家ワークショップ報告書, 37-54, (独)国立文化財機構東京文化財研究所文化遺産国際協力センター, (2009.3)
- (6) 苅谷勇雅, “日本における文化財防災と耐震—今後の検討課題—”, 文化財建造物等の地震対策に関する日中専門家ワークショップ報告書, 213-218, (独)国立文化財機構東京文化財研究所文化遺産国際協力センター, (2009.3)

【口頭発表】

- (1) 苅谷勇雅, “ふるさと文化財の森事業について”, 第9回全国茅葺き民家保存活用ネットワーク協議会記念講演(福島県下郷町), (2008.6)
- (2) 苅谷勇雅, “歴史のまちづくりをめぐる過去・現在・未来”, 歴史と出会える船場城西の会講演(姫路市), (2008.7)
- (3) 苅谷勇雅, “未来に伝えたい金堂の町並保存へのあゆみ”, 五個荘町金堂地区重伝建選定10周年記念講演(滋賀県東近江市), (2008.10)
- (4) 苅谷勇雅, “文化財とその保存技術”, 文化財を支える伝統の名匠2008年講演(高松市), (2008.10)
- (5) 苅谷勇雅, “文化財行政担当者への期待”, 20年度文化財保護行政講座講演(文化庁), (2008.11)
- (6) 苅谷勇雅, “伝建地区と地域資産の生かし方”, 歴

史・景観・まちづくりフォーラム講演(彦根市), (2008.12)

- (7) 苅谷勇雅, “世界遺産登録の現状”, 世界遺産フォーラム講演(姫路市), (2008.12)
- (8) 苅谷勇雅, “これからの町並み保存とまちづくり”, 長野県塩尻市木曾平澤地区重伝建地区選定一周年記念講演, (2009.2)

井上 次夫

【口頭発表】

- (1) 井上次夫, “小論文に見られる言語表現上の諸問題”, 高専教育講演論文集, 79-82, (2008.8)
- (2) 井上次夫, “論説文に見られる書きことばと話しことばの混用”, 全国大学国語教育学会115回博多大会発表要旨集, 95-98, (2008.11)
- (3) 井上次夫, “コーパスに基づく「語の文体」の明確化”, 文部科学省科学研究費特定研究日本語コーパス公開ワークショップサテライトセッション予稿集, 109-118, (2009.3)

【国際会議】

- 井上次夫, “小論文における適する表現・適さない表現について”, 日本語教育学世界大会予稿集, 2, 334-337, (2008.7)

酒入 陽子

【著書】

高埜利彦(監), 酒入陽子, 小宮山敏和, 西田かほる, 青柳周一, 澤博 勝, 田中 潤, 谷本晃久, 伊藤裕久, 山本英二, 堀内 眞, 菅野洋介, 菊池邦彦, “富士山御師三浦家とその由緒—彦根井伊家との関係を中心に—”, 山川出版社, 「富士山御師の歴史的研究」, 全424頁, 担当部分5-41, (2009.3)

佐藤 巖

【研究論文】

- (1) I.Sato, “Weighted Bartholdi zeta functions of graph coverings”, Discrete Mathematics, 308(12), 2600-2606, (2008.4)
- (2) I.Sato, H.Mizuno, “The scattering matrix of

a graph”, *Electronic Journal of Combinatorics (electronic)*, 15(1), 16, (2008.6)

- (3) I.Sato, “The stochastic weighted complexity of a group covering of a digraph”, *Linear Algebra and its Applications*, 429(8-9), 1905-1914, (2008.7)
- (4) I.Sato, “Bartholdi zeta functions of periodic simple graphs”, *Far East Journal of Mathematical Sciences*, 30(2), 233-251, (2008.8)
- (5) I.Sato, “Spectra of Laplacian matrices of semiregular bipartite graphs”, *Far East Journal of Mathematical Sciences*, 30(3), 557-566, (2008.9)
- (6) I.Sato, “Some weighted zeta functions of digraphs”, *Advances and Applications on Discrete Mathematics*, 2(1), 1-16, (2008.10)

【口頭発表】

- (1) I.Sato, H.Mizuno, “A new Bartholdi zeta function of a digraph”, *組合せ論・離散数学およびその周辺ワークショップ(電通大)*, (2008.7)
- (2) I.Sato, “Zeta functions and complexities of a semiregular bipartite graph and its line graph”, *離散数学とその応用研究集会2008(茨城大学インフォメーションセンター(水戸))*, (2008.8)
- (3) I.Sato, “Zeta functions and complexities of a semiregular bipartite graph and its line graph”, *日本数学会応用数学分科会*, (2008.9)
- (4) 佐藤 巖, 玉木正一, “小山高専における低学年に対する数学教育の取り組み”, *高専低学年数学教育シンポジウム(木更津高専)*, (2009.3)
- (5) I.Sato, “Weighted zeta functions of graph coverings”, *The 20th Workshop on Topological Graph Theory + α* (琉球大学), (2009.3)
- (6) I.Sato, H.Mizuno, “A new Bartholdi zeta function of a digraph”, *日本数学会応用数学分科会*, (2009.3)

【国際会議】

- (1) I.Sato, “Bartholdi zeta functions for hypergraphs”, *The 20th Workshop on Topological Graph Theory in Yokohama National University*, (2008.11)
- (2) I.Sato, H.Mizuno, “The Ihara zeta function of a graph and its generalization”, “Zeta functions”, 2008 Moscow (The

Independent University of Moscow), (2008.12)

伊藤 益生

【研究論文】

- (1) Masuo.Itoh, “Orbit of paranormal operators”, *FJMS*, 30(2), 275-283, (2008.12)
- (2) Masuo.Itoh, “Fixed point theorems in fuzzy Banach spaces”, *Advances in Fuzzy Sets and Systems*, 3(3), 333-339, (2008.12)

石崎 聡之

【口頭発表】

石崎聡之, 安松幹展, 漆原誠, 石崎忠利, 渡部真宏, 戸苅晴彦, “社会人サッカー愛好者の夏期サッカー実施に関するアンケート調査”, *日本フットボール学会*, (2009.2)

有坂 顕二

【研究論文】

有坂顕二, “英語の「have+弱名詞句」構文の構造について”, *筑波英語教育*, 30, 44-56, (2009.3)

小野 雄一

【研究論文】

- (1) 小野雄一, “ポッドキャストを活用した英語の授業”, *外国語教育メディア学会(LET)関東支部第120回研究大会論文集(2008)*, 24-25, *外国語教育メディア学会関東支部*, (2008.6)
- (2) 小野雄一, 井手尾光臣, 佐藤智一, 小林康浩, 石原学, 南斉清巳 “L M S とPodcastを融合した英語の授業”, *第28回情報処理教育研究発表会論文集*, 28, 41-44, *高等専門学校情報処理教育研究委員会*, (2008.8)
- (3) Yuichi Ono, Manabu Ishihara, Mitsuomi Ideo, “Podcasting and Its Application to English Classes”, *Proceedings of 2nd International Symposium on Advances in Technology Education 2008*, (2008.10)
- (4) 小野雄一, 石原学, 南斉清巳, 井手尾光臣, “英語科、技術室、専門学科と連携したICTを活用した授業” *論文集「高専教育」*, 32, 933-338, (独)高等専門学校機構, (2009.3)

【口頭発表】

- (1)小野雄一,“ポッドキャストを活用した英語の授業”,外国語教育メディア学会(LET)関東支部第120回研究大会,(2008.6)
- (2)小野雄一,石原 学,南斉清巳,井手尾光臣,“学科を越えた連携に関する教育実践—技術室、専門学科と連携したICTを活用した英語の授業”,平成20年度(独)国立高等専門学校機構主催教育教員研究集会,(2008.8)
- (3)小野雄一,“LMSとPodcastを融合した英語の授業”,第28回情報処理教育研究発表会,(2008.8)
- (4)小野雄一,“全学科対象のPodcastを活用したTOEIC対策の授業”,平成20年度全国高等専門学校英語教育学会COCE T研究大会,(2008.9)

【国際会議】

Yuichi Ono, Manabu Ishihara, Mitsuomi Ideo, “Podcasting and Its Application to English Classes”, 2nd International Symposium on Advances in Technology Education 2008, (2008.9)

菊地 吉郎

【口頭発表】

- (1)野原拓也,菊地吉郎,“蠕動運動移動体の改良と効果”,日本機械学会関東支部ブロック合同講演会(小山)講演論文集,080(3),233-234,(2008.9)
- (2)大山和記,菊地吉郎,“六足歩行移動体の製作”,日本機械学会関東支部ブロック合同講演会(小山)講演論文集,080(3),235-236,(2008.9)

高島 武雄

【口頭発表】

- (1)高島武雄,“ガラス細管先端部加熱による液体の微粒化”,第45回日本伝熱シンポジウム講演論文集,D311,(2008.5)
- (2)高島武雄,“周期的圧力変動を加えたときのサブクール膜沸騰蒸気膜厚さ変動の計算”,日本機械学会2008年度年次大会,(2008.8)
- (3)中澤 剛,三田純義,高島武雄,“作業内容の認知に着目した安全教材開発”,日本機械学会関東支部ブロック合同講演会-2008おやま,(2008.9)
- (4)前原 明,上野浩平,高島武雄,“ガラス細管先端部加熱による液体の噴出と微粒化の挙動”,日本機械学会関東支部ブロック合同講演会-2008

おやま,(2008.9)

山下 進

【口頭発表】

- (1)田中昭雄,山下 進,田中孝国,“PICマイコンを用いた振動推進式ライントレーサの開発”,日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会2008(ROBOMECH2008),(2008.6)
- (2)田中孝国,飯島道弘,大岡久子,山下 進,田中昭雄,“小山高専の実施した小学生向け地域貢献活動の例”,日本高専学会第14回年会講演会講演論文集,21-22,(2008.8)
- (3)神永 暁,笠井俊幸,山下 進,三野正洋,“V-A型小型ACVの設計と製作”,日本機械学会関東支部ブロック合同講演会2008おやま講演論文集,251-252,(2008.9)
- (4)篠田浩輝,大平 猛,鈴川正之,安田是和,山下 進,“キャプチャ機能付きフットペダルの鏡視下手術における有用性”,日本機械学会関東支部ブロック合同講演会2008おやま講演論文集,195-196,(2008.9)
- (5)鶴巻 勝,中嶋雪花,出川強志,飯島道弘,糸井康彦,山下 進,田中昭雄,田中孝国,“出前授業に参加した学生への教育的効果の調査”,日本機械学会関東支部ブロック合同講演会2008おやま講演論文集,53-54,(2008.9)
- (6)大平 猛,篠田浩輝,山下 進,鈴川正之,“アタッチメント型フットモーションキャプチャーセンサーユニットの開発:機械化フットペダルの位置センサーとしての有用性”,第17回日本コンピュータ外科学会,日本コンピュータ外科学会誌,10(4),56,(2008.10)
- (7)大平 猛,横地啓太,山下 進,“災害現場および緊急処置における異空間画像共有可倒式ヘッドマウントディスプレイの有用性”,第36回日本救急医学会総会・学術集会,日本救急医学会雑誌,19(8),637,(2008.10)
- (8)大平 猛,篠田浩輝,山下 進,鈴川正之,“救急用初療室における緊急手術デバイス用アタッチメント型フットモーションキャプチャーセンサーユニットの有用性”,第36回日本救急医学会総会・学術集会,日本救急医学会雑誌,19(8),636,(2008.10)
- (9)磯山貴志,山下 進,“V-A型小型ACVの運動特性”,日本機械学会関東支部関東学生会第48回学生

員卒業研究発表講演会講演前刷集,369-370,
(2009.3)

- (10)飛田航宏,山下 進,“3次元異材接合体の応力解析”,日本機械学会関東支部関東学生会第48回学生員卒業研究発表講演会講演前刷集,65-66,(2009.3)

【国際会議】

大平 猛,篠田浩輝,山下 進,安田是和,“Development of a removable foot motion capture microsensor unit : Usefulness as position sensor for mechanical foot pedals”,Society of American Gastrointestinal and Endoscopic Surgery (SAGES),(2008.4)

朱 勤

【口頭発表】

広瀬大佑,朱 勤,“Wavelet 変換を用いたカオス振動の判定に関する研究”,機械学会関東支部ブロック合同講演会-2008おやま-講演論文集,249-250,(2008.8)

伊澤 悟

【研究論文】

伊澤 悟,田中好一,川村壮司,“講義・実験・実習の3要素を取り入れた「興味を持って自ら学ぶ」機械工学導入教育”,工学教育,57(1),88-92,(2009.1)

【口頭発表】

飯島隆彰,伊澤 悟,“ショットピーニングステンレス鋼SENB試験片のき裂進展と形状解析”,日本機械学会関東支部ブロック合同講演会-2008おやま-講演論文集,81-82,(2008.9)

北條 恵司

【口頭発表】

(1)北條恵司,安藤 柱,高橋宏治,“ジルコニアセラミックスのき裂治癒挙動”,日本機械学会年次大会 講演論文集,(2008.8)

(2)北條恵司,中谷雅彦,安藤 柱,“窒化ケイ素セラミックスの高温酸化と異常酸化に関する研究”,日本機械学会関東支部総会講演論文集,(2009.3)

【国際会議】

北條恵司,“Material Science of Ceramics and Crack-Healing.” Pukyong National University, 招待講演,(2008.9)

増淵 寿

【口頭発表】

澤村亮祐,増淵 寿,“2色のLEDを用いた多重露光型PIVの開発”,日本機械学会関東学生会第48回学生員卒業研究発表講演前刷集,421-422,(2009.3)

川村 壮司

【研究論文】

伊澤 悟,田中好一,川村壮司,“講義・実験・演習の3要素を取り入れた「興味を持って自ら学ぶ」機械工学導入教育”,平成日本工学教育協会,57(1),88-92,(2009.1)

【口頭発表】

(1)大澤和弥,外池 研,川村壮司,“線形切欠き力学に基づくFEMの有効利用”,日本機械学会関東支部・関東支部ブロック合同講演会-2008おやま-日本機械学会,(2008.9)

(2)関 恭平,疋田竜一,川村壮司,“FEMによる第ゼロ節点法の要素分割依存性とその精度”,日本機械学会関東支部・関東支部ブロック合同講演会-2008-おやま-日本機械学会,(2008.8)

森 夏樹

【研究論文】

(1)T.Yonezawa,K.Imanari,N.Mori,“Theoretical characterization of c-axis paraconductivity in short-wavelength fluctuation region”, Physica C,468,1221-1224,(2008.10)

(2)R.Minowa,Y.Yamada,N.Mori,“Characterization of polycrystalline LaBaCaCu₃O_{7-d} superconductors in the fluctuation regime”, Physica C,468,1225-1227,(2008.10)

(3)H.Enomoto,M.Iwasaki,T.Gyoten,Y.Takano,K.Sekizawa,N.Mori,H.Ozaki,M.M.Lerner,“Synthesis and Characterization of Alkylammonium/Bi2212 Nanohybrids”,Journal of Physics Condensed Matter Conf. Series,150,052049 (1-4),(2009.3)

(4)H.Enomoto,Y.Takano,H.Ozaki,N.Mori,“Fluctuation Conductivity Analysis in Zn-Doped YBa₂Cu₃O₇ and Related Systems”, Journal of Physics Condensed Matter Conf. Series,150,052 050 (1-4),(2009.3)

【口頭発表】

- (1)田中靖之,南斉清巳,佐藤智一,森 夏樹,“d波超伝導に対する短波長揺らぎ伝導率特性”,第69回応用物理学学会学術講演会講演予稿集,1,226,(2008.9)
- (2)前澤 格,中村大輔,塚田大,森 夏樹,“稀土類元素Ceを含むIn₂O₃薄膜の光・電気・熱電特性”,薄膜材料デバイス研究会(第5回研究集会) アブストラクト集,209-211,(2008.11)
- (3)中村大輔,上野純一,森 夏樹,“(Pb,Cu)Sr₂(Y,Ca)Cu₂O_z系銅酸化物における電子輸送特性”,平成20年度電気学会東京支部栃木支所研究発表会予稿集,20-23,(2009.2)
- (4)前澤 格,板垣亮平,森 夏樹,“インジウム酸化物に対する稀土類および遷移金属元素による不純物効果”,平成20年度電気学会東京支部栃木支所研究発表会予稿集,24-26,(2009.2)
- (5)伊沢昌浩,森 夏樹,“揺らぎ伝導率解析による稀土類123系高温超伝導体の応用物理的評価”,平成20年度電気学会東京支部栃木支所研究発表会予稿集,27-29,(2009.2)
- (6)田中靖之,森 夏樹,“短波長揺らぎ領域におけるd波超伝導の理論的評価”,平成20年度電気学会東京支部栃木支所研究発表会予稿集,30-32,(2009.2)
- (7)出淵耕史,前澤 格,鹿野文久,千田正勝,森 夏樹,“インジウム-スズ酸化物系透明導電性薄膜の熱電特性”,第56回応用物理学関係連合講演会講演予稿集,2,614,(2009.3)
- (8)館野遼介,南斉清巳,佐藤智一,千田正勝,森夏樹,“超伝導特性解析によるITO薄膜の物性評価”,第56回応用物理学関係連合講演会講演予稿集,2,615,(2009.3)

中山 光幸

【口頭発表】

- (1)中山光幸,伊澤 悟,北野達也,“バイオセラミクス破断試験時のアコースティック・エミッション特性～表面粗さの機械・AE特性依存性～”,日本機械学会関東ブロック講演会,(2008.9)
- (2)中山光幸,“バイオセラミクス破断試験時のアコースティック・エミッション特性～表面粗さの音速依存性～”電子情報通信学会総合大会, A-11-1,(2009.3)

- (3)中山光幸,伊澤 悟,布川武司,“バイオセラミクス破断試験時のアコースティック・エミッション特性～表面粗さの機械・AE特性依存性～”,電子情報通信学会総合大会, A-11-2,(2009.3)

甲斐 隆章

【研究論文】

- 甲斐隆章,田中昭雄,“風力用巻線形誘導発電機の最大出力制御方式と出力変動平滑化効果”,電気学会論文誌B,128(7),937-944,(2008.7)

【口頭発表】

- 永元孝道,甲斐隆章,“分散電源(二次電池)のPCS制御方式”,電気学会東海支部連合大会,(2008.9)

【国際会議】

- 甲斐隆章,田中昭雄,“A New Smooth Scheme for Power Fluctuations using Inverter of Wind Power Generation with DFIG”,International Conference on Electrical Machines and Systems,Wuhan,China,2390-2396,(2008.10)

小林 幸夫

【口頭発表】

- (1)鈴木真ノ介,石原 学,小林幸夫,片根 保,斉藤制海,小林和人,“ウェアラブルデバイス用超音波通信システム～生体を伝送路とした超音波通信アプリケーション～”,日本音響学会2008年秋季研究発表会, 2-3-1,1329-1330,(2008.9)
- (2)鈴木脩平,小林幸夫,“20kHz以上の成分が金属衝撃音の知覚に及ぼす影響”,日本機械学会関東支部講演論文集,2103,167-168,(2008.9)
- (3)川上 泉,小林幸夫,“音楽刺激が脳波に与える影響－音楽の種類によるα波含有率の違い－”,日本機械学会関東支部講演論文集,2104,169-170,(2008.9)
- (4)鈴木脩平,小林幸夫,“20kHz以上の成分が楽器音の知覚に及ぼす影響”,電気学会研究発表会, ETT-08-15,(2009.2)
- (5)荒川貴弘,尾形吉隆,永田智洋,小林幸夫,“中学理科学習支援ソフトの開発”,電気学会研究発表会,ETT-08-16,(2009.2)

【国際会議】

- Shin-nosuke Suzuki, Manabu Ishihara, Yukio Kobayashi, Tamotsu Katane, Osami Saito, Kazuto Kobayashi, “Development of the

Ultrasonic Information Transmission System using One-Chip Microcomputer for Wearable Devices”, Proceedings of Symposium on Ultrasonic Electronics, 29(2008), 113-114, (2008.11)

石原 学

【研究論文】

小野雄一, 石原 学, 南斉清巳, 井手尾光臣, “英語科、技術室、専門学科と連携したICTを活用した授業”, 論文集「高専教育」, 32, 933-338, (独)高等専門学校機構, (2009.3)

【口頭発表】

- (1) 椎名誠, 石原 学, “複数センサを使った移動体の位置測定の検討”, 日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス (ROBOMECH2008), 1 A1-106, 1-4, (2008.6)
- (2) 石原 学, 鈴木真ノ介, 大嶋建次, “簡易型音響スクリーンの試作”, 電子情報通信学会研究会技術報告, SIS2008-2, 7-10, (2008.6)
- (3) 小野雄一, 石原 学, 南斉清巳, 井手尾光臣, 佐藤智一, 小林康浩, “学科を越えた連携に関する教育実践—技術室、専門学科と連携したICTを活用した英語の授業”, 高専教研集会論文集, (2008.8)
- (4) 石原 学, 三浦有斗, “力覚ディスプレイを利用した3次元仮想音響ディスプレイの開発”, 電気学会電子情報システム部門大会, GS7-5, (2008.8)
- (5) 南斉清巳, 石原 学, 井手尾光臣, 小林康浩, 佐藤智一, “ネットワークスイッチ技術習得のための学生実験”, H20年度高専情報処理教育研究会, (2008.8)
- (6) 鈴木真ノ介, 石原 学, 小林幸夫, 片根 保, 斉藤制海, 小林和人, “ウェアラブルデバイス用超音波通信システム”, 日本音響学会秋季研究発表会2-3-1, (2008.10)
- (7) 石原 学, “力覚ディスプレイを利用した教材の操作初期の印象について”, 計測自動制御学会北海道支部学術講演会, B20, 111-112, (2009.2)
- (8) 鈴木真ノ介, 海老澤真士, 石原 学, 小林和人 “多重伝送方式による超音波通信に関する基礎検討”, 電子情報通信学会総合大会, A-11-3, (2009.3)

【国際会議】

- (1) Shin-Nosuke SUZUKI, Akio TANAKA, Manabu ISHIHARA, “The Improvement of

the Non-Invasive Power Supply System Using Magnetic Coupling for Medical Implants”, Procceeding of International Conference of Electrical Engineering (ICEE 2008), P-051, 1-6, (2008.7)

- (2) Manabu ISHIHARA, Shin-Nosuke SUZUKI, Kenji OHSHIMA, Yorimasa KUBA, “Signal Processing Education by using LEGO MindStorms and Its Application”, Proceeding of International Conference of Electrical Engineering (ICEE2008), P-060, 1-6, (2008.7)
- (3) Manabu ISHIHARA, “Latency and Operability in Haptic Displays”, Proceeding of 2008 IEEE International Conference on Mechatronics and Automatio, 274-278, (2008.9)
- (4) Yuichi Ono, Manabu Ishihara, Mitsuomi Ideo, “Podcasting and Its Application to English Classes”, 2nd International Symposium on Advances in Technology Education 2008, 36, (2008.9)
- (5) Manabu Ishihara, Shin-nosuke Suzuki, Kenji Ohshima, Jun Shirataki, “Evaluation of Force Delays on the Operation of Haptic Sense”, International Conference on Control, Automation and Systems 2008, TEP-7, 2049-2053, (2008.10)
- (6) Manabu Ishihara, Makoto Shiina, Shin-nosuke Suzuki, “Development of ultrasonic sensor for mobile robot to measure the normal direction and parallel of walls”, Proceedings of Symposium on Ultrasonic Electronic, 29, 157-158, (2008.11)

千田 正勝

【学術論文】

Masakatsu Senda and Yuta Aoki, “Identification data reproduction in multilayered optical waveguide-type holographic memory cards”, Applied Optics, 47(21), 3973-3979, (2008.7)

【口頭発表】

- (1) 千田正勝, チェト ヴァン グエン, “数値解析的伝達関数法を用いたコモンモードノイズからのPCモニタ画像復元”, 日本産業技術教育学会関東支部大会, A-9, (2008.12)

- (2)千田正勝,“インピーダンス整合化UHFキャリア型磁気センサの二端子化”,電気学会研究会,ETT-08-21,(2009.2)
- (3)小野里昇一,千田正勝,“二次元位置検出用マーカパターンの検討”,電気学会研究会,ETT-08-20,(2009.2).
- (4)粕尾陽平,千田正勝,“再生像画質に対するホログラム変調化の影響”,電気学会研究会,ETT-08-19(2009.2)
- (5)内田秀和,千田正勝,“輝点拵がりテンプレートを用いた二次元記録符号の研究”,電気学会研究会,ETT-08-18,(2009.2).
- (6)青木祐太,千田正勝,“段差ビームレンズの位相低階調化の検討”,電気学会研究会,ETT-08-17,(2009.2)
- (7)出淵耕史,前澤格,鹿野文久,千田正勝,森 夏樹,“インジウム-スズ酸化物系透明導電性薄膜の熱電特性”,第56回応用物理学関係連合講演会,30a-2-4,(2009.3)
- (8)館野遼介,南斉清巳,佐藤智一,千田正勝,森 夏樹,“超伝導特性解析によるITO薄膜の物性評価”,第56回応用物理学関係連合講演会,30a,2-3,(2009.3)

正本 利行

【研究論文】

Haruo Ogiwara, Kyohei Shimamura, Toshiyuki Shohon,“Sum-Product decoding of BCH codes”, TRANSACTIONS on Fundamentals of Electronic, Communications and Computer Sciences,E91-A(10),2729-2736,(2008.10)

【口頭発表】

- (1)安西 徹, 正本利行, 荻原春生,“3GPP標準ターボ符号のSum-Product復号”,平成20年度電子情報通信学会信越支部大会講演論文集,41,(2008.9)
- (2)安西 徹, 正本利行, 荻原春生,“3GPP標準ターボ符号のSum-Product復号”,第31回情報理論とその応用シンポジウム,118-122,(2008.10)
- (3)安西 徹,正本利行,荻原春生,“第3世代携帯電話標準ターボ符号のSum-Product復号”,電子情報通信学会研究会,信学技報IT2008-63,123-128,(2009.3)

【国際会議】

- (1)Haruo Ogiwara, Kyohei Shimamura,

Toshiyuki Shohon,“Sum-Product decoding of BCH codes”, 5th International Symposium on Turbo Codes and Related Topics,373-378,(2008.9)

- (2)Haruo Ogiwara, Yasunori Hori, Toshiyuki Shohon,“Fast simulation method of BER performance of error correcting codes over AWGN channel”,International Symposium on Information Theory and its Applications, 645-649,(2008.12)

田中 昭雄

【研究論文】

甲斐隆章,田中裕二,金田裕敏,小林大地,田中昭雄,“風力用巻線形誘導電動機の最大出力制御方式と出力変動平滑化効果”,電気学会論文誌B,IEEJ Trans. PE,128(7),937-994,(2008.7)

【口頭発表】

- (1)田中昭雄,山下 進,田中孝国,“PICマイコンを用いた振動推進式ライントレーサの開発”,ロボティクス・メカトロニクス講演会2008日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門,(2008.6)
- (2)田中昭雄,山下 進,田中孝国,“PICマイコンを利用した振動推進式ライントレーサの開発と性能”,平成20年度日本工学教育協会第56回年次大会講演論文集 ,(2008.8)
- (3)田中昭雄,橋本佳典,“振動推進式ライントレーサを利用した創造性協育の試み”,日本機械学会関東支部ブロック合同講演会2008おやまプログラム集,(2008.9)

【国際会議】

Takaaki Kai,Akio Tanaka,“A New Smooth for Power Fluctuation using Inverter of Wind Power Generation with Doubly Fed Induction Generator”,ICEMS 2008 Program Book 11th International Conference on Electrical Machines and Systems,(2008.10)

北野 達也

【口頭発表】

- (1)中山光幸,伊澤 悟,北野達也,“バイオセラミクス破断試験時のアコースティック・エミッション特性－表面粗さの機械・AE特性依存性－”,機械学会関東支部ブロック合同講演会,2102,165-

166,(2008.9)

- (2)北野達也,小川晃弘,“三相誘導機を用いた風洞装置の試作と評価”,機械学会関東支部ブロック合同講演会,2203,199-200,(2008.9)
- (3)北野達也,小川晃弘,松井幹彦,“直列接続方式昇降圧チョッパ回路の最大電力点追尾制御”,電気学会全国大会講演論文集,4(054),92-93,(2009.3)

鈴木真ノ介

【著書】

鈴木真ノ介,石原 学,片根 保,齊藤制海,小林和人,“ウェアラブルワンチップマイコンを用いたウェアラブルデバイス用超音波通信システム～生体を伝送路とした超音波通信のアプリケーション～”,超音波テクノ(日刊工業出版),21(1),79-83,(2009.1-2)

【口頭発表】

- (1)原 拓弥,鈴木真ノ介,“磁性流体を用いた人工筋肉型アクチュエータの基礎開発”,Robomec 2008ロボティクス・メカトロニクス講演会(長野), 2P2-H11,(2008.6)
- (2)石原 学,鈴木真ノ介,大嶋建次,“簡易式仮想音響スクリーンの試作”,電子情報通信学会スマートインフォメディアシステム研究会(SIS)(旭川), SIS2008-2,7-10,(2008.6)
- (3)鈴木真ノ介,石原 学,小林幸夫,片根保,齊藤制海,小林和人,“【招待講演】ウェアラブルデバイス用超音波通信システム～生体を伝送路とした超音波通信アプリケーション～”,日本音響学会2008年秋季研究発表会(福岡), 2-3-1, 1329-1330,(2008.9)
- (4)横島英明,鈴木真ノ介,“磁性流体クラッチの基礎開発”,電気学会東京支部栃木支所研究発表会(宇都宮), ETT-08-23,(2009.2)
- (5)大竹僚平,鈴木真ノ介,“磁気カップリング式体内発電システムにおける発電機の改良”,電気学会東京支部栃木支所研究発表会(宇都宮), ETT-08-24,(2009.2)
- (6)鈴木拓也,鈴木真ノ介,“ウェアラブルデバイス用超音波通信システムの開発”,電気学会東京支部栃木支所研究発表会(宇都宮), ETT-08-2,(2009.2)
- (7)上野智視,海老澤真士,鈴木真ノ介,“多重化信号を用いた超音波通信に関する研究”,電気学会東京支部栃木支所研究発表会(宇都宮), ETT-08-26,(2009.2)
- (8)原 拓弥,鈴木真ノ介,“磁性流体を用いた人工筋肉型アクチュエータの基礎開発”,電気学会東京支部栃木支所研究発表会(宇都宮), ETT-08-27,(2009.2)
- (9)鈴木真ノ介,海老澤真士,石原 学,小林和人,“多重伝送方式による超音波通信に関する基礎検討”,電子情報通信学会2009年総合大会(愛媛), A-11-3,207,(2009.3)

【国際会議】

- (1)Manabu Ishihara, Shin-Nosuke Suzuki, Kenji Ohshima, Yorimasa Kuba,“Signal Processing Education by using LEGO MindStorms and Its Application”,ICEE2008 The International Conference on Electrical Engineering(沖縄), P-060,(2008.7)
- (2)Shin-nosuke SUZUKI, Akio TANAKA and Manabu ISHIHARA,“The Improvement of the Non-Invasive Power Supply System using Magnetic Coupling for Medical Implants”,ICEE 2008 The International Conference on Electrical Engineering(沖縄), P-051,(2008.7)
- (3)Manabu Ishihara,Shin-nosuke Suzuki,Kenji Ohshima and Jun Shirataki,“Evaluation of Force Delays on the Operation of Haptic Sense”, International Conference on Control, Automation and Systems 2008(韓国・ソウル),2049 -2053,(2008.10)
- (4)Manabu Ishihara, Makoto Shiina, Shin-nosuke Suzuki,“Development of ultrasonic sensor for mobile robot to measure the normal direction and parallel of wall”,USE 2008 The 29th Symposium on ULTRASONIC ELECTRONICS(仙台),1,10-3,(2008.11)
- (5)Shin-nosuke Suzuki, Manabu Ishihara, Yukio Kobayashi, Tamotsu Katane, Osami Saito and Kazuto Kobayashi,“Development of the Ultrasonic information transmission system using one-chip microcomputer for wearable devices”, USE2008 The 29th Symposium on ULTRASONIC ELECTRONICS(仙台), 1,4-10,(2008.11)

山田 靖幸

【研究論文】

Y. Yamada, K. Nakajima, K. Nakajima, "RF impedance of intrinsic Josephson junction in flux-flow state with a periodic pinning potential", *Physica C* 468, 1295-1297, 2008 (2008.9)

【口頭発表】

- (1)山田靖幸,中島健介,中島康治,“磁束フロー状態の固有ジョセフソン接合における高周波インピーダンス(3)”,2008年秋季第69回応用物理学学会学術講演会,5a-G-11,230,(2008.9)
- (2)山田靖幸,中島健介,中島康治,“高周波インピーダンスによる周期的ピンニングポテンシャルの効果の検証”,第56回応用物理学関係連合講演会講演予稿集,2a-ZB-5,300,(2009.3)

【国際会議】

Y. Yamada, K. Nakajima, K. Nakajima, "RF impedance of intrinsic Josephson junction in flux-flow state with a periodic pinning potential and its optimum condition for RF radiation", 21st International Symposium on Superconductivity, Program & Abstracts VPP-8,200,(2008.10)

西野 聰

【研究論文】

西野 聰,大嶋建次,“近赤外線分光器による男女識別の可能性検討”,電気学会論文誌C,128(7),1204-1211,(2008.7)

【口頭発表】

- (1)西野 聰,田島圭佑,松村勇希“近赤外線顔画像による男女識別の基礎検討”,情報処理学会研究会報告(慶応大・日吉),CVIM-164,(2008.9)
- (2)西野 聰,松村勇希,田島圭佑,“分光的特性に基づいた顔抽出の可能性検討”,情報処理学会研究会報告(慶応大・日吉),CVIM-164,(2008.9)
- (3)西野 聰,平野泰久,津恵竜太,“近赤外線により髪の毛の生体的特徴を検出した男女識別の可能性検討”,2008年電子情報通信学会ソサイエティ大会(明治大,生田), (2008.9)
- (4)西野 聰,松村勇希,田島圭佑,“男女識別システムの検討”機械学会関東支部ブロック合同講演会-2008おやま,(2008.9)

- (5)西野 聰,大嶋建次,“生体的特徴を利用した近赤外線狭波長範囲の分光特性による男女識別”,2009年電子情報通信学会総合大会(愛媛大),D-12-26,(2009.3)

金野 茂男

【著書】

- (1)金野茂男,“人工衛星1号50周年と主任設計士コリョリョフ生誕100周年を記念して幾つかの論文記事の紹介(翻訳文献)”,著者のURLでE-paperとして公表,(2008.4)
- (2)金野茂男,“経路長・面積計測器—その4”,著者のURLでE-paperとして公表,(2008.5)
- (3)金野茂男,“露和辞典の「辞典デジ画化ソフト」の製作”,著者のURLでE-paperとし公表,(2008.5)
- (4)金野茂男,“和露辞典の「辞典デジ画化ソフト」の製作”,著者のURLでE-paperとして公表,(2008.6)
- (5)金野茂男,“GPS-8号-GeminiをGPS-52に変更—”,著者のURLでE-paperとして公表,(2008.7)
- (6)金野茂男,“ツングース惨事100周年記念論文の紹介(翻訳文献)”,著者のURLでE-paperとして公表,(2008.7)
- (7)金野茂男,“自転車の発電器を転用した自力・自家発電装置の構築—その1”,著者のURLでE-paperとして公表,(2008.9)
- (8)金野茂男,“GPS-9号”,著者のURLでE-paperとして公表,(2008.10)
- (9)金野茂男,“方位絶対指向装置”,著者のURLでE-paperとして公表,(2009.3)

南斉 清巳

【研究論文】

小野雄一,石原 学,南斉清巳,井手尾光臣,“技術室、専門科目と連携したICTを活用した英語の授業”,*高専教育*,32,933-938,(2009.3)

【口頭発表】

- (1)小野雄一,井手尾光臣,佐藤智一,小林康浩,石原学,南斉清巳,“LMSとPodcastを融合した英語の授業”,高等専門学校情報処理教育研究会論文集,28,41-44,(2008.8)
- (2)南斉清巳,石原 学,井手尾光臣,小林康浩,佐藤智

一,“ネットワークスイッチ技術習得のための学生実験”,高等専門学校情報処理教育研究発表会論文集,28,119-122,(2008.8)

- (3)田中靖之,南斉清巳,佐藤智一,森 夏樹,“波超伝導に対する短波長揺らぎ伝導率特性”,第69回応用物理学会学術講演会講演予稿集,226,(2008.9)
- (4)館野遼介,南斉清巳,佐藤智一,千田正勝,森 夏樹,“超伝導特性解析におけるITO薄膜の物性評価”,第56回応用物理学関係連合講演会,(2009.3)

市村 智康

【口頭発表】

今村 孝,三好孝典,三宅一誠,新井真一,岡田達弥,山本 学,DoungMinh Duc,岡部正幸,北川秀夫,市村智康,西山英治,河合康典,小山慎哉,寺嶋一彦,“高専—豊橋技科大間における遠隔制御システムを用いたロボメカ教育プロジェクト”,日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会'08予稿集,2A1-J22,1-4,(2008.6)

【国際会議】

T.Ichimura,H.Endoh,“Development of an Artificial Vital Sign Generator for Pulse Oximeter”,The36th Annual Conference of ISOTT (International Society of Oxygen Transport to Tissue),Sapporo,Japan,(2008.8)

平田 克己

【口頭発表】

- (1)平田克己,岡田 正,“学内情報ネットワークの独自運用と波及効果”,平成20年度教育教員研究集会講演論文集,245-246,(2008.7)
- (2)平田克己,“効果的なプログラミング自学自習支援システムの検討”,第28回高等専門学校情報処理教育研究発表会論文集,37-40,(2008.8)

吉田 裕志

【著書】

Arun S. Mujuimdar,吉田裕志,“Electro-Osmotic Dewatering (EOD) of Bio-Materials”,Springer, Electrotechnologies for Extraction from Food Plants and Biomaterials, edited by E. Vorobiev and N. Lebovka,全281頁,担当部分121~154,(2008.7)

【口頭発表】

- (1)吉田裕志,吉川朋美,“電気浸透脱水法における電極面積への依存性について”,化学工学会第40回秋季大会研究発表講演要旨集,107,(2008.9)
- (2)吉田裕志,小島宏太,青木英郎,“上部電極面積を小さくした場合の電気浸透脱水試料層内の電位差分布”,化学工学会第40回秋季大会研究発表講演要旨集,106,(2008.9)
- (3)川崎 緑,吉田裕志,“電極面積を小さくした電気浸透脱水法の有効性について”,第11回化学工学会学生発表会郡山大会研究発表講演要旨集,B20,42,(2009.3)

【国際会議】

吉田裕志,吉川朋美,“Influence of Electrode Arrangements with Smaller Area than Cross Section of Sludge Bed on Electro-Osmotic Dewatering Process”,8-th International Conference on Separation Science and Technology,195,(2008.10)

胸組 虎胤

【研究論文】

- (1)胸組虎胤,E.Kimura, A.Sodeyama,A.Sakurai,“Synthesis of aminobenzonitrile by dehydration of aminobenzamide using phenylphosphonic dichloride in pyridine”,Asian Journal of Chemistry, 20(4),3079-3082,(2008.4)
- (2)太虎林,胸組虎胤,山本泰彦,“Stability of the heme Fe-N-terminal amino group coordination bond in denatured cytochrome c”,Inorganic Chemistry, 48(1),331-338,(2009.1)
- (3)宮澤敏文, A.Ozawa,M. Furuhashi,胸組虎胤,“Stereochemical preference in the reactions of N-protected L-amino acid 1-hydroxybenzotriazole esters with racemic amino acid derivatives”, Protein & Peptide Letters,16(3),297-300,(2009.3)

【口頭発表】

- (1)太虎林,三上真一,入江清史,鹿毛真人,長友重紀,山本泰彦,胸組虎胤,“変性シトクロムcにおけるHemeとN末端アミノ基の配位結合の安定性”,第18回金属の関与する生体関連反応シンポジ

ウムabstract,7-3,(2008.6)

- (2)胸組虎胤,朝日健司,高田道男,藤本毅,島田秋彦,下山晃,“放射線によって誘起されるジペプチドのエピ化反応”,第45回アイソトープ・放射線研究発表会要旨集,152,(2008.7)
- (3)胸組虎胤,“ファカルティ・ディベロップメントの形と実効についての考察”,平成20年度工学・工業教育講演会講演論文集,172-173,(2008.8)
- (4)太虎林,三上真一,入江清史,鹿毛真人,渡辺直樹,長友重紀,山本泰彦,胸組虎胤,“シトクロムcの変性で生じるFe-N末端アミノ基配位結合体の電子構造と安定性の研究”,第58回錯体化学討論会,金沢大学,(2008.9)
- (5)胸組虎胤,“生体分子におけるホモキラルとヘテロキラル”,生命の起源および進化学会第34回学術講演会、京都大学原子炉実験所,Viva Origino,37,追加号,44,(2009.3)
- (6)渡辺直樹,太虎林,三上真一,入江清史,長友重紀,山本泰彦,胸組虎胤,“シトクロムcの変性中間体における新規Fe-N末端配位結合の安定性調節”,日本化学会第89春季年会講演予稿集Ⅱ,4J115,(2009.3)
- (7)胸組虎胤,宮澤敏文,“ペプチド結合生成反応における立体特異性の考察”,日本化学会第89春季年会講演予稿集Ⅱ,1PB015,(2009.3)

【国際会議】

- (1)Hulin Tai, Shin-ichi Mikami, Kiyofumi Irie, Masato Kage, Shigenori Nagatomo, Yasuhiko Yamamoto, 胸組虎胤,“Stability of the Heme-N-terminal Amino Group Coordination Bond in Denatured Cytochromes c”,第23回生体系におけるNMRに関する国際会議(サンディエゴ,アメリカ),(2008.8)
- (2)胸組虎胤, Akihiko Shimada, Kenji Asahi, Michio Takada, Tsuyoshi Fujimoto, Nozomi Nagashima, Akira Shimoyama, “Interconversion and Degradation of Dipeptide Diastereomers Induced by γ -Rays Irradiation”,第15回生命の起源に関する国際会議要旨集(フィレンツェ,イタリア),148-149,(2008.8)

亀山 雅之

【口頭発表】

- 近藤 圭,亀山雅之,“遷移金属触媒を用いるメソ-3,5-ジメチルグルタル酸無水物の立体選択的非対称化”,第14回高専シンポジウム(高知)講演要旨集,326,(2009.1)

渥美 太郎

【口頭発表】

- 渥美太郎,“酸化亜鉛バリスタのブレークダウン電圧の測定”,日本セラミックス協会第21回秋季シンポジウム講演予稿集,376,(2008.9)

酒井 洋

【研究論文】

- (1)Hiroshi Sakai, Junzo Umemura, “Evaluation of Structural Change during Surface Pressure Relaxation in Langmuir Monolayer of Zinc Stearate by Infrared External Reflection Spectroscopy”, Colloid and Polymer Science, 286(14-15), 1637-1641, (2008.12)
- (2)Chiyomi Mizutani, Saki Otsuki, Chikako Ueda, Soonjee Park, Hiroshi Sakai, Kanji Kajiwara, “Comparative Phenomenological Analysis of Wearing Color and Sensitivity of the Wearer between Japan and Korea”, Textile and Polymer Journal, 1(1), 16-23, (2009.1)

【口頭発表】

- (1)酒井 洋,“気液界面に吸着する陰イオン界面活性剤の構造解析”,日本家政学会第60回大会(東京),61,(2008.5)
- (2)酒井 洋,大澤香奈子,前川善一郎,堀田延子,“酸性染料による繭の染色”,日本繊維機械学会第61回年次大会(大阪)C-14,(2008.5)
- (3)武智多与理,大澤香奈子,酒井 洋,前川善一郎,服部芳和,“カイコ(幼虫)を食べる試み”,日本繊維機械学会第61回年次大会(大阪)C-15,(2008.5)

飯島 道弘

【研究論文】

- (1)Yukio Nagasaki, Masaya Umeyama, Michihiro Iijima, Katsuhisa Kitano, Satoshi

Hamaguchi, "Design of Biointerface by Nonequilibrium Atmospheric Plasma Jets-Approach from Plasma Susceptible Polymers-", *Journal of Photopolymer Science and Technology*, 21(2), 267-270, (2008.6)

- (2) 田中孝国, 飯島道弘, 川越大輔, 出川強志, 糸井康彦, "分析化学実験指導を目的としたe-Learning補助教材作成の試み", *日本高専学会誌*, 13(3), 41-43, (2008.7)
- (3) 田中孝国, 飯島道弘, 川越大輔, 出川強志, 糸井康彦, "分析化学実験補助教材の活用状況調査と展開", *高専教育*, 32, 441-446, (2009.3)

【口頭発表】

- (1) 河村暁文, 児島千恵, 藤井秀司, 飯島道弘, 原田敦史, 河野健司, "適切な酵素空間配置を有するナノスコピック酵素二段階反応場の構築—グルコースオキシダーゼ内包ポリオンコンプレックスミセル表層へのペルオキシダーゼの固定化—", 第57回高分子学会年次大会(パシフィコ横浜), (2008.5)
- (2) 長崎幸夫, 梅山雅也, 飯島道弘, 北野勝久, 浜口智志, "DBDプラズマによるバイオ表面の設計—プラズマ処理のための材料設計と評価", 第25回フォトポリマーコンファレンス(千葉大学), (2008.6)
- (3) 田中孝国, 飯島道弘, 川越大輔, 出川強志, 糸井康彦, "小山高専物質工学科e-Learning補助教材に対するアンケート調査", *高専情報処理教育研究発表会論文集(一関高専)*, 28, 61-63, (2008.8)
- (4) 田中孝国, 飯島道弘, 大岡久子, 山下進, 田中昭雄, "小山高専の実施した小学生向け地域貢献活動の例", *日本高専学会第14回年会講演会講演論文集(大阪府立高専)*, 21-22, (2008.8)
- (5) 田中孝国, 鶴巻勝, 須永美里, 高橋麻, 黒須洸介, 出川強志, 飯島道弘, "小山高専物質工学科の学園祭企画に対する外部評価", *日本高専学会第14回年会講演会講演論文集(大阪府立高専)*, 49-50, (2008.8)
- (6) 鶴巻勝, 中嶋雪花, 出川強志, 飯島道弘, 糸井康彦, 山下進, 田中昭雄, 田中孝国, "出前授業に参加した学生への教育的効果の調査", *日本機械学会関東支部ブロック合同講演会-2008おやま-講演論文集小山高専*, 53-54, (2008.9)
- (7) 石塚 崇, 飯島道弘, 上野耕治, 大塚英典, "ペリジン

と末端機能化PEGからなるグラフト共重合体の合成とその界面物性", 第57回高分子学会討論会(大阪市立大学杉本キャンパス), (2008.9)

- (8) 石塚崇, 飯島道弘, 上野耕治, 大塚英典, "ペリジンと末端機能化PEGからなるグラフト共重合体の合成とその界面物性", *日本バイオマテリアル学会シンポジウム(東京大学)*, (2008.11)
- (9) 大岡久子, 川越大輔, 田中孝国, 飯島道弘, 出川強志, 糸井康彦, "小山高専・物質工学科による小学校理科教育支援の効果", 第14回高専シンポジウム講演要旨集(高知高専), 285, (2009.1)
- (10) 赤岩祐佳子, 福井梨紗, 大岡久子, 川越大輔, 田中孝国, 飯島道弘, 出川強志, 糸井康彦, "小山高専・物質工学科による小学校理科教育支援プロジェクト", 第14回高専シンポジウム講演要旨集(高知高専), 366, (2009.1)

田中 孝国

【研究論文】

- (1) 田中孝国, "磁気固定化バイオセンサーによる化学物質濃度の定量化", *環境バイオテクノロジー学会誌*, 8(2), 123-125, (2008.12)
- (2) 田中孝国, 福井悠太, 渡辺勇太, "サンドブラスト処理を行ったプラズマ溶射ハイドロキシアパタイトフィルターの特性", *膜*, 34(1), 34-37, (2009.1)
- (3) 田中孝国, 飯島道弘, 川越大輔, 出川強志, 糸井康彦, "分析化学実験補助教材の活用状況調査と展開", *高専教育*, 32, 441-446, (2009.3)

【口頭発表】

- (1) 田中孝国, 笠原麻菜美, 渡辺勇太, "プラズマ溶射アパタイトフィルターのエンドトキシン吸着特性", *分離技術会年会2008技術・研究発表会講演要旨集*, 140, (2008.6)
- (2) 田中昭雄, 田中孝国, 山下進, "PICマイコンを用いた振動推進式ライントレーサの開発", *日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会2008, 2A1-J14*, (2008.6)
- (3) 福井悠太, 塩野谷晃広, 須見将太, 田中孝国, "超音波照射活性汚泥を用いた難分解性物質の分解", *環境バイオテクノロジー2008年度大会・第32回シンポジウム講演要旨集*, 23, (2008.6)
- (4) 田中孝国, 飯島道弘, 川越大輔, 出川強志, 糸井康彦, "小山高専物質工学科e-Learning補助教材

- に対するアンケート調査”,高専情報処理教育研究発表会論文集,28,61-63,(2008.8)
- (5)田中孝国,出川強志,小林康浩,佐藤智一,井出尾光,“Ubuntuを用いたe-Learningサーバー構築と補助教材の運用”,高専情報処理教育研究発表会論文集,28,64-65,(2008.8)
- (6)田中孝国,飯島道弘,大岡久子,山下進,田中昭雄,“小山高専の実施した小学生向け地域貢献活動の例”,日本高専学会第14回年会講演会講演論文集,21-22,(2008.8)
- (7)出川強志,井手尾光臣,木下淳,小林康浩,田中孝国,“小山高専技術室における地域貢献活動の例”日本高専学会第14回年会講演会講演論文集,199-200,(2008.8)
- (8)田中孝国,秋元南実,井上和歌,平塚理佐,白井綾奈,田島綾香,横島美香,大岡久子,“多数の来場者を対象とした公開実験実施例”,日本高専学会第14回年会講演会講演論文集,197-198,(2008.8)
- (9)田中孝国,鶴巻勝,須永美里,高橋麻,黒須洸介,出川強志,飯島道弘,“小山高専物質工学科の学園祭企画に対する外部評価”,日本高専学会第14回年会講演会講演論文集,49-50,(2008.8)
- (10)鶴巻勝,中嶋雪花,出川強志,飯島道弘,糸井康彦,山下進,田中昭雄,田中孝国,“出前授業に参加した学生への教育的効果の調査”,日本機械学会関東支部ブロック合同講演会-2008おやま講演論文集,53-54,(2008.9)
- (11)神路祇侑子,笠原麻菜美,澤井亮,渡辺勇太,田中孝国,“プラズマ溶射法を用いて作製した膜による医療用水の作成”,日本機械学会関東支部ブロック合同講演会-2008おやま講演論文集,217-218,(2008.9)
- (12)塩野谷晃広,須見将太,福井悠太,田中孝国,“超音波を用いた廃水処理技術の検討”,日本機械学会関東支部ブロック合同講演会-2008おやま講演論文集,219-220,(2008.9)
- (13)福井悠太,塩野谷晃広,須見将太,潮田萌,田中孝国,“微弱超音波法による活性汚泥法への影響”,化学工学会第40回秋季大会研究発表講演要旨集,CD-ROM,C117,(2008.9)
- (14)渡辺勇太,澤井亮,神路祇侑子,田中孝国,“プラズマ溶射法によるエンドトキシン除去膜の作製”,化学工学会第40回秋季大会研究発表講演要旨集CD-ROM,U203,(2008.9)
- (15)出川強志,井手尾光臣,小林康浩,木下淳,田中孝国,“ピンホールカメラ製作講座実施報告”,第14回高専シンポジウム講演要旨集,365,(2009.1)
- (16)赤岩祐佳子,福井梨紗,大岡久子,川越大輔,田中孝国,飯島道弘,出川強志,糸井康彦,“小山高専・物質工学科による小学校理科教育支援プロジェクト”第14回高専シンポジウム講演要旨集,366,(2009.1)
- (17)大岡久子,川越大輔,田中孝国,飯島道弘,出川強志,糸井康彦,“小山高専・物質工学科による小学校理科教育支援の効果”,第14回高専シンポジウム講演要旨集,285,(2009.1)
- (18)田中孝国,出川強志,小林康浩,佐藤智一,井出尾光臣,“学生実験補助教材の運用を目的としたサーバーの構築”,第14回高専シンポジウム講演要旨集,365,(2009.1)
- (19)鶴巻勝,黒須洸介,田中孝国,“学園祭専門企画を実行した学生達へのアンケート調査”,第14回高専シンポジウム講演要旨集,368,(2009.1)
- (20)大岡久子,田中孝国,富永洋一,辻豊,“高専が行う生物系出前授業の効果”,第14回高専シンポジウム講演要旨集,364,(2009.1)
- (21)上野堅登,江田北斗,川越大輔,田中孝国,“造粒子による水酸アパタイト粉末の粒子径制御”,化学工学会学生発表会郡山大会研究発表要旨集,5,(2009.3)
- (22)鶴巻勝,井上和歌,大岡久子,田中孝国,“公開実験企画に参加した学生達への教育的効果”,第11回化学工学会学生発表会郡山大会研究発表要旨集 p,37,(2009.3)
- (23)神路祇侑子,渡辺勇太,田中孝国,“サンドブラスト表面処理を行ったプラズマ溶射アパタイトフィルターの特性”,第11回化学工学会学生発表会郡山大会研究発表要旨集,40,(2009.3)
- (24)塩野谷晃広,福井悠太,田中孝国,“超音波を導入した活性汚泥法による廃水処理能の評価”,化学工学会学生発表会郡山大会研究発表要旨集,52,(2009.3)
- (25)須見将太,福井悠太,田中孝国,“栄養源を固化した廃水処理用微生物製剤の開発”,化学工学会学生発表会郡山大会研究発表要旨集,53,(2009.3)
- (26)小野綾佳,福井悠太,田中孝国,“超音波の周波数の違いが及ぼす微生物活性への影響”,化学工学会学生発表会郡山大会研究発表要旨集,54,

(2009.3)

(27)田中孝国,渡辺勇太,上野堅登,川越大輔,武成祥,“水熱処理を施したアパタイト溶射膜の開発”,化学工学会第74年会要旨集CD-ROM,E109,(2009.3)

(28)田中孝国,塩野谷晃広,福井悠太,“超音波照射活性汚泥法による廃水処理技術の検討”,化学工学会第74年会要旨集CD-ROM,O107,(2009.3)

【国際会議】

Takakuni Tanaka, Yuta Watanabe, “Development of hydroxyl apatite filter using plasma spray”, The 8th International Conference on Separation Science and Technology Abstracts, 186, Proceedings of ICSST08 CD-ROM, EP-04,1-4,(2008.10)

川越 大輔

【著書】

守吉佑介(編),川越大輔,井奥洪二,“バイオセンサ”無機材料必須300,三共出版,(2008.6)

【口頭発表】

上野堅登,江田北斗,川越大輔,田中孝国,“造粒器による水酸アパタイト粉末の粒子径制御”第11回化学工学会学生発表会,日本化学工学会,(2009.3)

西井 圭

【研究論文】

(1)西井 圭,早野重孝,角替靖男,蔡正国, 中山祐正, 塩野 毅, “Highly Active Copolymerization of Ethylene and Dicyclopentadiene with $[(\eta^1\text{-t-BuN})\text{SiMe}_2(\eta^1\text{-C}_{29}\text{H}_{36})]\text{TiMe}_2(\text{THF})$ Complex”, Chem. Lett, 37(6),590-591,(2008.4)

(2)T.B.Hoang, 萩原英昭, 西井 圭, 角替靖男, 野島 修一, 塩野 毅, “A New Approach for Controlling Birefringent Property of Cyclic Olefin Copolymers”, J. Polym. Sci., Part A: Polym. Chem,46(22),7395-7400,(2008.10)

瀧澤 雄三

【口頭発表】

(1)蓮沼寿成,瀧澤雄三,“ケアハウスの現状と「特定」指定状況について”,日本建築学会大会学術講演梗概集,(2008.9)

(2)羽場崎 恵,瀧澤雄三,“「特定」指定に対するケアハウスの意向とその背景について”,日本建築学会大会学術講演梗概集,(2008.9)

(3)馬込慶太,瀧澤雄三,“ケアハウスの「特定」指定に対する都道府県の意向について”,日本建築学会大会学術講演梗概集,(2008.9)

本多 良政

【口頭発表】

平田圭亮,本多良政,加藤大介,“2004年新潟県中越地震におけるRC学校建築の被害の解析”,日本建築学会大会学術講演梗概集,C-2,121-122,(2008.9)

大島 隆一

【口頭発表】

(1)松下 陽,大島隆一,“コンバージョンに影響する法規から見た構造と計画について(その1)－設計時の検討事項の整理－”,日本建築学会2008年度日本建築学会大会学術講演梗概集(中国)建築計画 I,E-1(5495),1015-1016,(2008.9)

(2)大島隆一,松下 陽,“コンバージョンに影響する法規から見た構造と計画について(その2)－設計時の検討事項の整理－”,日本建築学会2008年度日本建築学会大会学術講演梗概集(中国)建築計画 I,E-1(5496),1017-1018,(2008.9)

(3)川崎有紀,大島隆一,“建具に関する防犯対策商品の導入実態について－防犯性能とコストの関係－”,日本建築学会2008年度日本建築学会大会学術講演梗概集(中国)建築計画 I,E-1(5503),1031-1032,(2008.9)

豊川 斎赫

【研究論文】

豊川斎赫,“20世紀日本建築の「悦ばしき知識」:丹下研究室の国土・都市・建築”,『10+1』INAX出版,80-95,(2008.3)